

熱中症は予防できます！

1. 暑さを避けましょう

- ・ 室内でも通気を良くするなどして、暑い場所に長時間いることは避けるようにしましょう。
- ・ 外出時は帽子や日傘などを活用してできるだけ直射日光を避けましょう。

2. 服装を工夫しましょう

- ・ 服装は、吸水性や通気性に優れた素材を選ぶなど工夫しましょう。

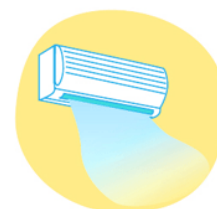
3. こまめに水分を補給しましょう

- ・ スポーツドリンクなど、水分をこまめにとるようにしましょう。



4. 急に暑くなる日に注意しましょう

- ・ 室温を28℃以下に保ちましょう
- ・ エアコンを切った車の中などは、とても高温になりますので、たとえ、わずかな時間でも子どもだけを車内に取残さないようにしましょう。大変危険です。熱中症による子どもの死亡事故を防ぎましょう。
- ・ 急に暑くなった日に屋外で過ごした人や、久しぶりに暑い環境で活動した人は熱中症になりやすいので、暑さには徐々に慣れることが大切です。



5. 暑さに備えた身体づくりをしましょう

- ・ 日頃からウォーキングなどで、汗をかく習慣を身につけると熱中症にかかりにくくなります。

6. 条件を考慮しましょう

- ・ 体調が悪い時は、無理をしないようにしましょう。
- ・ 特に幼い子どもや高齢者の方は脱水状態になりやすく、暑さに対する抵抗力が弱いので気をつけましょう。

法人の活動状況

月 日	会議名等	参加者名
6月13日	福祉相談員部会	赤坂福祉相談員
6月13日	社会福祉士部会	森社会福祉士
6月14日	保健師部会	三堀看護師
6月15日	主任介護支援専門員部会	川原主任ケアマネジャー
6月15日	社会福祉法人横浜白光会理事会	島村理事長
6月19日	行動援護従事者養成研修	林賀管理者
6月21日	松浪街ぢから協議会運営委員会	川原管理責任者
6月22日	福祉相談室連絡会	赤坂福祉相談員
6月22日	茅ヶ崎市社会福祉協議会理事会	島村理事長
6月24日	介護の会まつなみ管理者研修会	管理者全員
6月26日	行動援護従事者養成研修	林賀管理者
6月28日	デイサービス雅運営推進会議	川原管理責任者
7月 4日	成年後見制度セミナー	小川社会福祉士
7月 5日	避難行動要支援者名簿の運用に関する全体説明会	川原管理責任者・武藤介護支援専門員
7月 6日	行動援護従事者養成研修	林賀管理者
7月 6日	「ちょうじゅ」操作研修	浜野事務長・遠藤介護支援専門員
7月 6日 ～7日	外出支援（伊豆高原）利用者2名	布施管理者・松本ケアワーカー
7月11日	茅ヶ崎市地域福祉活動計画推進委員会	島村理事長

外出支援:伊豆高原

7月6日～7日に1泊2日で、デイサービスまつなみへ通われているお二人からの要望で、職員2名の付き添いで伊豆高原への外出支援を実施いたしました。伊豆へ向かう途中、日本一の大吊り橋『三島スカイウォーク』を渡り、その後オルゴール館へ。オーシャンビューのホテルでは景色や食事を楽しむことができ、お二人が楽しみにしていた露天風呂にも入る事が出来ました。とても満喫できた伊豆旅行でした。外出支援は当法人の事業所を利用する方々への独自サービスの提供です。



伊豆スカイウォーク



四季の花公園



伊豆スカイウォーク

通常総会で欠員の理事・監事の新役員が選出されました。 新役員のお挨拶です。

この度、新たに理事として活動に参加させていただくことになった田島淳一郎です。現在、同じ茅ヶ崎市内でNPO法人あいむ湘南で訪問介護事業をしております。自分が福祉業界に関わるようになったのは、大学時代に知的障害児者の余暇活動のサポートをするボランティアサークルに入ったことでした。入学当時は世の中に社会福祉学部などというものがあることも知らず（大学は経済でホテル経営に興味がありました…）、遊びだけのサークルよりはと軽い気持ちで入ったのですが、そこからずっと福祉業界での仕事になっています。



そもそもなぜここまで関わるようになったのかを思い起こしてみると、高校時代に留学したことが影響していると考えています。それまで特に不自由もなく暮らしていた生活が、場所（国）が変わっただけで言語、習慣、文化など従前のものでは対応できないいわゆる不自由な生活を体験したことでした。その当時はその不自由さも楽しめ、留学後もホストファミリーや友人を訪ねに行ったりと楽しい思い出だったことに今でも変わりません。しかし、この時の体験が障害の概念に関して疑問を持たせたのだらうと思います。障害分野における区分の一つとして医療モデル（疾病などによる身体・判断領域に注目し出来る出来ないを評価する）と社会モデル（生活をするうえでどこに不自由不便さを感じるかに注目した視点）分けられることがあります。医療モデルはある種の個性に近いものでなかなか変えることができるものではありませんが、社会モデルは社会の変革で変えることが可能ではないかと考えて活動してきています。支援を通して不自由さ・不便さを減らす、なくしていくことで、少なくとも社会的な障害は改善できるのではないのでしょうか。

ここでは障害に主軸を置いた内容になっていますが、高齢（あるいは幼児期）の方も同じように当てはまるのではないかと思います。今まで障害分野中心の活動で少し違うところもあるかもしれませんが、お役に立てることがあればと思っておりますのでみなさまどうぞよろしくお願いいたします。

理事 田島 淳一郎

私は22年半茅ヶ崎市立保育園で保育士として勤務した後、現在は松浪れいらに保育園にて園長をしています。介護の会まつなみとの出会いは、10年くらい前になります。小和田保育園にいた私はデイサービスの利用者と交流できないかとお願いに伺ったところ快諾をいただき、何度か行き来させていただいたのが始まりでした。微力ではありますが、会の発展のために協力できたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

監事 田中 幸治



常勤職員の採用！

7月1日付けで、松浪地区地域包括支援センターさざなみに主任介護支援専門員として平國祥子職員が着任いたしました。



はじめまして。主任ケアマネージャーとして就任致しました平國祥子です。淡路島出身ですが、縁あって茅ヶ崎に来てちょうど20年。他市での福祉用具専門相談員、ヘルパー業務を経て、つい最近まで茅ヶ崎市内の居宅介護支援事業所で10年間ケアマネージャーとして働いていました。地域包括支援センターでの仕事は初めてで皆様には色々ご迷惑をお掛けしてしまうかと思っておりますが、頑張りたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

主任介護支援専門員 平国祥子



介護保険各事業をご利用の皆様へ！

訪問時・通所時等での茶菓の接待、金品の頂き物は、当法人の理念・運営方針からお受け取り致しかねますので、職員がお断りすることがあると思いますので、ご了承ください。

- 事業計画書・予算書・事業報告書・決算書は各事業所に備えてありますので、ご自由に閲覧ください。またホームページにも掲載しております。
- 苦情やご意見は、いつでもお申し出ください。
- ご連絡いただければ、各事業所の見学ができます。

法人の事業所一覧 (ホームページ <http://www.matsunami-k.com/>)

法人本部		E-mail : houjin@matsunami-k.com
訪問介護センターまつなみ (訪問介護事業)	〒253-0022 茅ヶ崎市松浪 1-1-12 TEL : 0467-57-5272 FAX : 0467-57-5273	E-mail : houmon@matsunami-k.com
相談センターまつなみ (居宅介護支援事業)		E-mail : soudan@matsunami-k.com
評価事業部 (福祉サービス第三者評価事業)		E-mail : hyouka@matsunami-k.com
まつなみクラブ (地域密着型通所介護事業)		TEL : 0467-58-3839 E-mail : matsu-club@mbr.sphere.ne.jp
デイサービスまつなみ (地域密着型通所介護事業)	〒253-0031 茅ヶ崎市富士見町 7-3 FAX : 0467-84-4878	TEL : 0467-84-4858 E-mail : care@matsunami-k.com
げんきつき (日中一時支援事業)		TEL : 0467-84-4859 E-mail : genki@matsunami-k.com
松浪地区地域包括支援センターさざなみ	〒253-0032 茅ヶ崎市常盤町 2-2 松浪コミュニティセンター内 FAX : 0467-39-5902	TEL : 0467-39-5901 E-mail : sazanami@mbr.sphere.ne.jp
福祉相談室さざなみ		TEL : 0467-39-5935 E-mail : soudan@mbr.sphere.ne.jp